

先生各位

検体採取容器変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検体採取容器を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 平成 27 年 4 月 13 日（月）受付分より

《変更内容》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.38 P.180	O186	頸管膈分泌液中癌 胎児性フィブロネ クチン	検体 採取容器 (Q11)		

※ 検体採取方法につきましては、別添をご参照ください。

※ その他の検査内容に変更はございません。

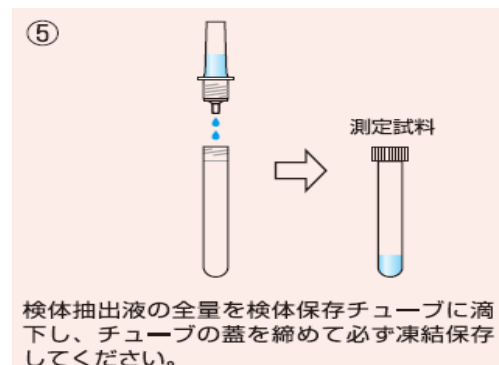
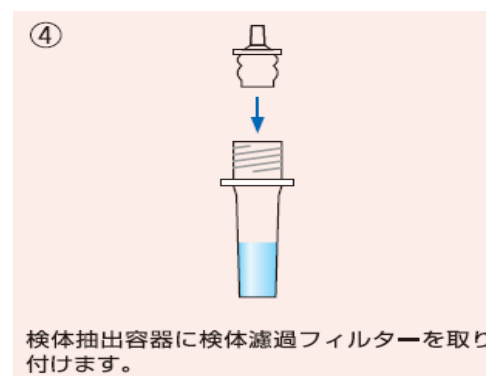
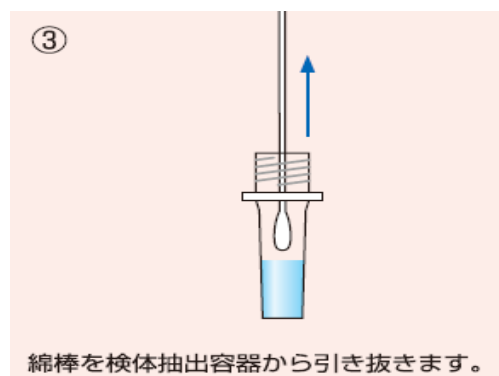
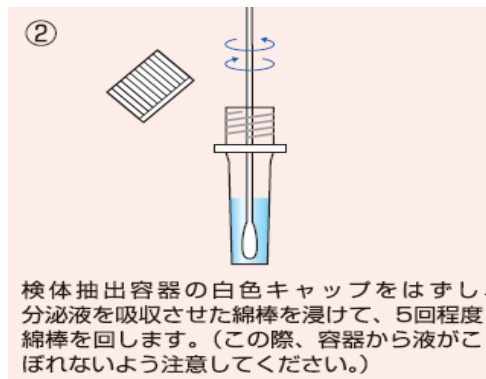
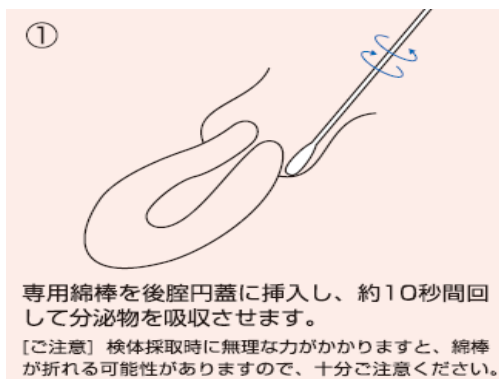
《変更理由》 測定試薬変更に伴う変更

《備考》

4/13 以降は旧容器での受託はできませんので、予めご注意願います。

別添：

● 検体採取方法



● 注意事項

- 1) 検体の採取は膣洗浄前に行ってください。
- 2) 検体中に精液が混入しているときは、その検体は使用しないでください。
- 3) 検体中に0.1%以上の血液混入が認められた場合、正確な結果が得られない可能性があります。